

東御市の維持向上すべき歴史的風致

東御市は、古くは名馬の産地として、滋野一族をはじめとする有力武士が活躍し、江戸時代に上田藩領・祢津旗本領・小諸藩領に分かれ、異なる体制・歴史・社会情勢を背景に発展していく中で、特色豊かな地域が形成された。祢津地域の大衆文化や、北御牧地域の用水管理と田園風景に加え、海野地域には、北国街道の宿場町から養蚕・蚕種業の町として栄えた海野宿のまちなみと、現在まで受け継がれてきた白鳥神社例祭等の活動が一体となった良好な市街地の環境が残されている。

海野地域の歴史的風致

海野地域には、江戸時代に宿場町として、明治時代以降は養蚕・蚕種業の町として栄えた海野宿のまちなみに加え、養蚕・蚕種業の発展を支えてきた基盤である桑畑から続く農地としての景観が保たれている。

また、江戸時代に起きた災害を機に行われるようになった白鳥神社例祭や灯籠回しが続けられており、まちなみと地域の風習との深い関わりからは、人々の郷土に対する想いの深さがうかがえる。



海野宿のまちなみ



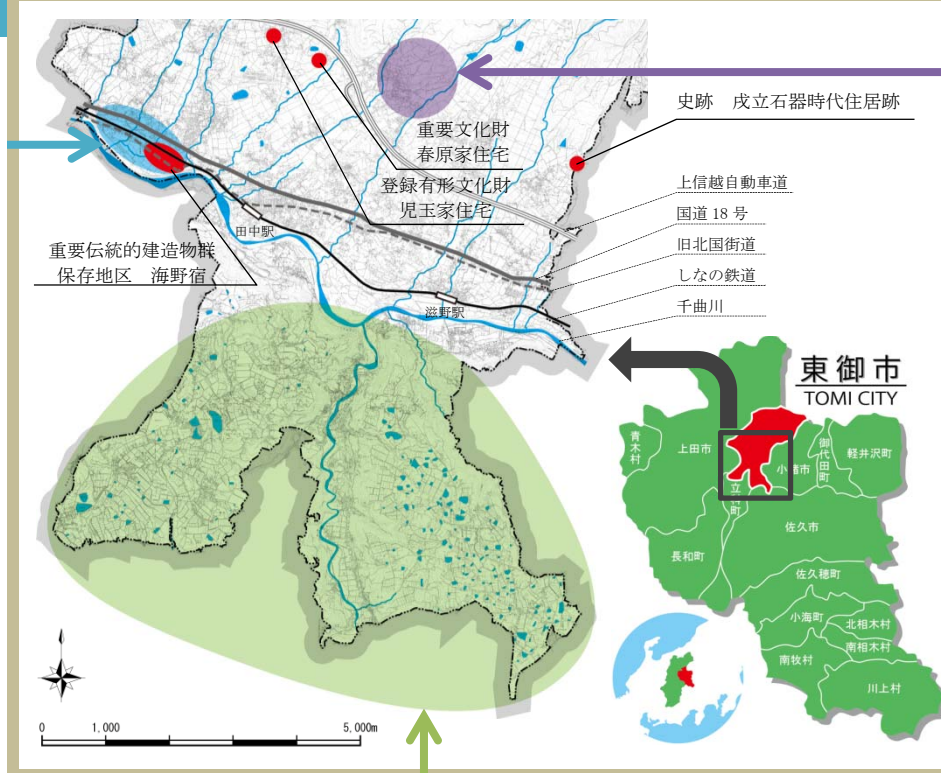
農地の景観



灯籠回し



白鳥神社例祭の様子



用水管理と田園風景に見る北御牧地域の歴史的風致

北御牧地域には、江戸時代に開発された八重原用水に加え、数多くのため池が分布しており、今日まで受け継がれている水利慣行からは、水の確保に多大な時間と労力を費やしながら、水と共に生きてきた地域の強い想いが感じられる。



ため池（明神池）



八重原用水 中八分水榭

大衆文化の歴史的風致

祢津東町・西宮地域には、江戸時代の旗本領における領民生活の豊かさを背景に、江戸からもたらされた大衆文化が地域に根付き、祇園祭や地芝居が今日まで人々の間で受け継がれている。

その活気に満ちた空間が生み出される様子からは、互いに競い合い切磋琢磨する中で生活に張りを生み出し、地域文化の向上にも大きな力を及ぼしてきたという、人々の熱意がうかがえる。



祇園祭



西宮八坂神社（祢津健事神社横）



東町八坂神社

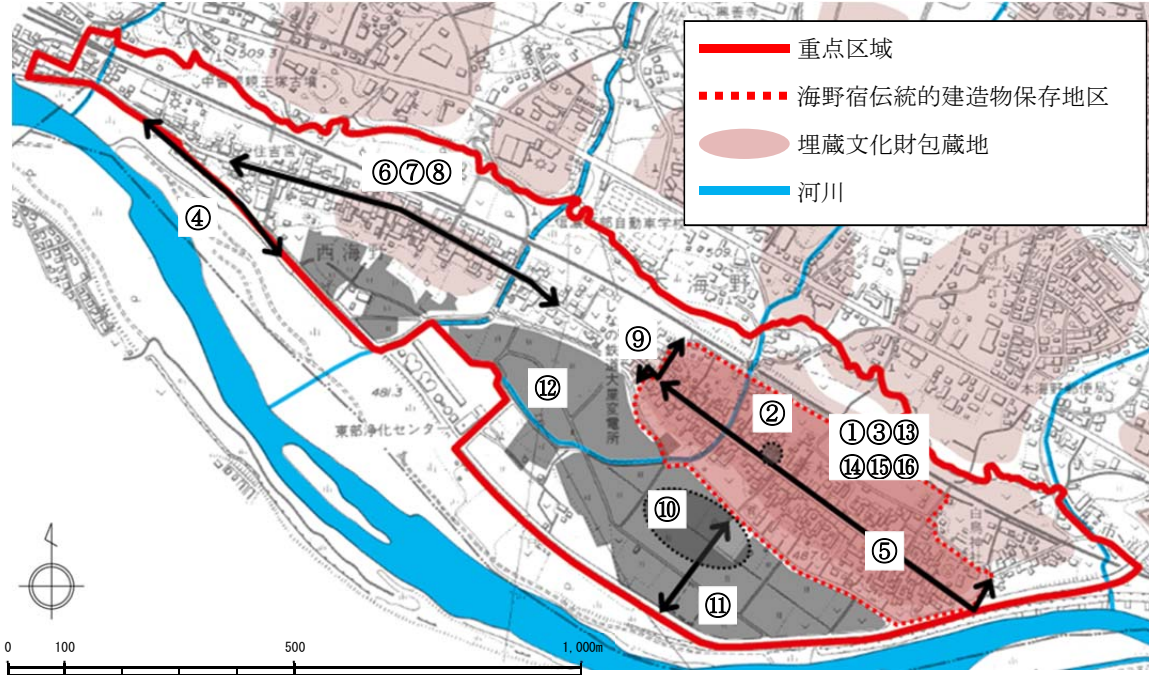


歌舞伎公演の様子（東町）

東御市の重点区域における施策・事業概要

名称：海野区域

面積：約 60ha



建物の修理・管理・活用

①海野宿伝統的建造物修理事業

→重要伝統的建造物群保存地区指定建造物の修理修景事業に対し補助を行う。

②重要文化財建造物等公開活用事業

→海野宿内の空き家で維持管理が進んでいない建物を修理し、海野宿の西側からの玄関口となるよう飲食・宿泊機能を備えた施設（滞在型交流施設）として活用する。

③伝統的建造物小規模修理事業

→重要伝統的建造物群保存地区指定建造物における小規模及び緊急修理に対し補助を行う。

※空き家情報登録制度（空き家バンク）

→現在居住していない住居の紹介、売買もしくは賃貸の斡旋を行う。市全域を対象。

周辺環境の保全・整備

④海野バイパス新設事業

→通過車両が多く、地域住民や来訪者に危険を及ぼしており、その危険を解消するために、西海野区南側を通るバイパスを新設する。

⑤田中西海野線舗装整備事業

→周辺の景観と調和がとれるように、景観に配慮した車道舗装の打ち替えを行う。

⑥西海野歩道整備事業

→植栽帯と歩道の区分けが明確でなく、また一部区間は未舗装となっているため、西海野地区の歩道を、海野宿との一体性が見えるように再整備する。

⑦西海野街路灯整備事業

→西海野区内にある街路灯を、海野宿と同様に景観及び環境に配慮した街路灯に改修する。

⑧西海野北側排水路整備事業

→地域の安全・安心の向上を図るため、西海野地区の水路を改修する。

⑨海野宿西側排水路整備事業

→床下浸水等の被害の減少を図るため、既存排水路の改修を行う。

⑩海野宿駐車場整備事業

→観光利便性の向上及び観光客の滞在時間の増加を図るため、海野宿の西側に新しい駐車場を整備する。

⑪田中30号線整備事業

→海野宿の西側に設置予定である駐車場へのアクセス道路として、道路拡幅を行う。

⑫農地・水保全管理支払交付金事業

→海野宿南側田園地帯の景観の維持向上を図るための活動等に対し支援を行う。

情報発信機会の創出

⑬海野宿看板整備事業

→海野宿及びその周辺で案内看板の充実・設置を進める

⑭パンフレット制作事業

→海野宿の建造物の概要等をパンフレットとして分かりやすくまとめ、来訪者等に配布する。

その他のソフト事業

⑮海野宿ふれあい祭開催補助金

→海野宿の歴史と文化を市民及び観光客に宣伝するとともに、ふれあい祭での活動に対し支援する。

⑯海野宿案内ガイド育成事業

→海野宿における案内ガイドを統一的に実施できるように組織を充実させる。